

生徒シンポジウム 2009

本日は、生徒シンポジウム2009にご来場いただきましてありがとうございます。
生徒シンポジウムは、中学生・高校生の有志、20名以上が企画・運営を行っているイベントです。今回の開催のためにも、いろいろな方に協力していただきました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

さて、ご来場いただいた皆さんにひとつお願いしたいことがあります。
それは、今回のシンポジウムのプログラムで、会話や討論から“色々なこと”を得ることができると思います。自分の学校でも、家でも、今日得た物が少しでも生かせることができるなら、それを生かしてほしいと思います。
得た物を持って帰っていただけるよう、プログラムの裏表紙にはメモを作りました。

我々スタッフも精一杯このイベントを運営していきたいと思っています。
それでは午後のひと時、どうかお付き合い下さい。

生徒シンポジウム2009 実行委員一同

日時：平成21年3月29日（日）13時開会

会場：早稲田大学系属早稲田実業学校

主催：生徒シンポジウム2009実行委員会

(生徒会広報誌ネットワーク・多摩生徒会協議会・図書委員会ネットワーク)

後援：生徒会活動支援協会 生徒会.jp

協力：首都圏生徒会連盟グループ

★本日のプログラム

13時～ 開会式

【第一部】

13時10分～13時30分 基調講演

13時30分～14時30分 パネルディスカッション

14時30分～14時40分 休憩

【第二部】

14時40分～15時40分 分科会

15時50分～ 閉会式

閉会式終了後交流会を予定しておりますのでご参加ください。
プログラムの進行上、時間が変更になることがあります。ご了承ください。

★基調講演 13時10分～13時30分

“生徒会って何ぞや！”

桐朋中学・高等学校生徒会 浅井悠

毎日積極的に活動している生徒会もあれば、月に1度集まって・・・という生徒会まで各校によって活動はまちまち。内容も、地球環境問題に積極的にぶつかっている生徒会もあれば、先生のお手伝いという生徒会まで・・・。そもそも生徒会とは何？何をするとところなの？ その本質を中学・高校と生徒会活動を続けてきた彼が20分という時間で語る。

★パネルディスカッション 13時30分～14時30分

20分という時間で「生徒会の本質」を語った彼の意見。これからは、生徒会のメンバー、生徒会には友人しかいない・・・というパネラーと、さらに会場全体を巻き込んでパネルディスカッションを行います！

★分科会 14時40分～15時40分

第二部は、さらに細かな議題で討論を行います。議長はパネルディスカッションの最後に発表します。議題と分科会の会場については右のページをご覧ください。

※事前登録または、受付にて分科会を登録していない来場者の方は受付またはスタッフまでお申し出ください。名簿に記録させていただきます。

★分科会議題・会場

No.	議題	会場	No.	議題	会場
第一	校則	1-101 教室	第六	部活動	1-202 教室
第二	国際関係	1-102 教室	第七	環境	1-203 教室
第三	裁判員制度	1-103 教室	第八	文化祭	1-204 教室
第四	受験勉強	1-104 教室	第九	ボランティア	1-205 教室
第五	生徒会活動	1-201 教室			

★お願い

会場内では携帯電話や時計など音の出るものは、音がならないように設定するかなどの配慮にご協力お願いいたします。

★お知らせ

本日のシンポジウムについて素直なみなさんの意見をお聞きしたいと思い、アンケート用紙を入れさせていただいています。アンケートはお帰りの際、スタッフにお渡しください。ご協力をお願いいたします。

多摩生徒会協議会、図書委員会ネットワーク、生徒会広報誌ネットワーク、首都圏生徒会連盟グループでは、参加・加盟する個人・学校を募集しています。各団体の詳細・定例会活動についてはお気軽にスタッフまでお申し出ください。

生徒シンポジウム2009では、記録および広報活動のため、写真撮影させていただいています。この写真は、広報媒体・記録のみに使用させていただきます。何かありましたら、広報担当 大山和紀（生徒会活動支援協会）までお申し出ください。

本日の写真は後日、生徒会.jp 生徒シンポジウムプレスサイトに掲載させていただきますのでご覧ください。 <http://www.seitokai.jp/symposium/>

